

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日(最終 更新日)	記入館
ラッシュ ホール ポール・フレデリック・ラッシュ	男	1897 1979	アメリカ	アメリカ	『清里の父ポール・ラッシュ伝』	歴史・地理 芸術・スポーツ	清泉寮、清里農村センターを設立し開拓支援を行う キープ協会創設者 日本アメリカンフットボール連盟創設 勲三等瑞宝賞受賞 山梨県文化功労者 (『清里の父ポール・ラッシュ伝』)		『清里の父ポール・ラッシュ伝』(ユニバーズ出版社、1988) 『夢かける高原清里の父ポール・ラッシュ』(キープ協会、2002) 『ポール・ラッシュ100の言葉』<清里100年プロジェクト、2003> 「ポール・ラッシュ記念館」 http://www.keep.or.jp (2025.1.24確認) https://www.seisenryo.jp (2025.1.24確認)	2025/1/24	たかね
リュウテン コウシ 竜電 剛至	男	1990 	甲府市	甲府市	『山梨日日新聞』	芸術・スポーツ	力士。 本名、渡辺裕樹。 甲府・池田小学校1年から柔道を始め、竜王中学校3年で、県少年選手権兼県連盟会長杯争奪大会重量級の部、優勝。 15歳で高田川部屋に入門。 出身中学校の竜王、江戸時代の名大関・雷電から1字ずつを取った。 2006年、春場所初土俵。 2017年、甲府大使任命。 2019年6月新三役(小結)に昇進。(『山梨日日新聞』)		『山梨県人物・人材情報リスト2023』(日外アソシエーツ、2022、p624) 『ライフスタイルマガジン晴耕雨読』26(サンニチ印刷、2018、p4~10) 『竜電不屈の闘志』(山梨日日新聞社、2019) 『大相撲力士名鑑、p64』(ベースボール・マガジン社、2019) 『47都道府県・大相撲力士百科、p145~146』(丸善出版、2022) 『山梨日日新聞』(2010.1.12、41面、顔写真あり、2018.7.1、35面、顔写真あり、2018.9.27、21面、顔写真あり、2019.5.27、1面、顔写真あり、2019.6.25、1面、顔写真あり) 『日本相撲協会』 https://www.sumo.or.jp/ (2024.9.29、プロフィール確認) 甲府市HP(甲府大使)プロフィール詳細、最新情報あり(2024.9.29確認)	2024/9/29	甲府
ワカオ イッペイ 若尾 逸平	男	1820 1913	在家塚村	南アルプス市	『山梨百科事典』 『山梨県人物・人材情報リスト2019』	社会科学 技術 産業	行商(葉たばこ)や蚕糸業に従事。 1862年、若尾器機(製糸器材)開発。 1872年、山梨の蚕種製造人大総代に任命される。 1893年、若尾貯蓄銀行設立。 1889年、甲府市長。 1890年、貴族院議員。 1899年、緑綬褒章。 (『山梨百科事典』) (『山梨県人物・人材情報リスト2019』)		『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p1059~1060) 『山梨県人物・人材情報リスト2019』(日外アソシエーツ、2018、p29~30、p78~79、p165~166) 『若尾逸平』(内藤文治良、1914) 『甲州百人の顔』(豆州かわら版、1983、p212~213) 『郷土史にかがやく人々集合編1』(青少年のための山梨県民会議、1974、p155~169) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p101~102) 『下村善太郎と若尾逸平』(上毛新聞社事業局出版部、2018) ほか	2024/10/4	白根

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日(最終 更新日)	記入館
ワカオ シンイチロウ 若尾 真一郎	男	1942 2018	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト 2023』	芸術・ス ポーツ	イラストレーター。 東京工芸大学芸術学部教授、同学部長 を経て、2008年～2015年まで学長。 2016年より名誉教授。 1975年国際ユーモアアートビエンナーレ 金賞受賞。 1987年日本グラフィック展年間作家賞 受賞。 (『山梨県人物・人材情報リスト2023』)	『女または帰るの歌』(若尾真一郎、 1969) 『S氏の休日』(S√4スタジオ、1973) 『GIGA』(用美社、1994) M/W(玄光社、2020) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2023』(日 外アソシエーツ、2022、p437～438) 『山梨日日新聞』(2004.3.7、5面、顔写 真あり、1994.1.31、9面) 「若尾 真一郎 :instagram」 https://www.instagram.com/wakaoshinichiro_official/?hl=ja (2024.9.29確認) 「若尾 真一郎 :x」 https://x.com/i/flow/login?redirect_after_login=%2Fwakaoshinichiro (2024.9.29 確認)	2024/9/29	甲府
ワカオ チカシ 若尾 親	男	1957 	山梨県	山梨県	『クマタカ』	芸術・ス ポーツ	東京電力株式会社勤務の後、1995年フ リーカメラマンとして独立。八ヶ岳山麓に 移り住み、四季を彩る多くの鳥との出会 いをもとめて全国を駆けめぐる。写真撮 影と絵画制作の双方で自然の感動を伝 えている。日本野鳥の会会員。(『クマタ カ』)	『カワセミ物語』(河出書房新社、2001) 『クマタカ』(平凡社、2011) 『クマタカ生態図鑑』(平凡社、2023)	『カワセミ物語』(河出書房新社、2001、 奥付) 『クマタカ』(平凡社、2011、奥付)	2024/11/1	ながさか
ワカバヤシ ケンメイ 若林 賢明	男	1927 2021	身延町	身延町	『写真集-故郷の残影』	芸術・ス ポーツ	山梨日日新聞社編集局退職後、フリー ランスとして活躍。	『写真集-故郷の残影』(若林賢明、 2010)	『写真集-故郷の残影』(若林賢明、 2010)	2024/9/14	昭和
ワカバヤシ サトル 若林 覚	男	1949 	共和村	身延町	『私の美術漫歩』	産業	サントリー美術館副館長。 1971年にサントリー株式会社に入社。 宣伝事業部長、文化事業部長、サン・ア ド社長、サン宣弘社社長を歴任。 1988年日本宣伝賞松下賞受賞。総合 広告電通賞3年連続受賞。フジサンケイ メディアミックス大賞3年連続受賞。新聞 広告賞4年連続受賞。 (『私の美術漫歩』) 身延町出身。2006年サントリー美術館 副館長。2009年 学芸員資格取得。 2010年～2017年 練馬区立美術館長。 現在はフリーで「広告とアートのアドバイ ザー」。公益財団法人・山人会理事、一 般社団法人・日本美術継承協会理事、 BS朝日放送番組審議委員長などを務 める。身延町観光大使(第3期) 令和5 年4月1日～令和7年3月31日就任 (「身延町HP」)	『私の美術漫歩』(生活の友社、2018)	『私の美術漫歩』(生活の友社、2018、 後付け) 『山梨日日新聞』(2018.9.19、13面、顔 写真あり) 「身延町HP」(身延町観光大使) https://www.town.minobu.lg.jp/chosei/minobucho/kankoutaishi.html (2024.9.29確認)	2024/9/29	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日(最終 更新日)	記入館
ワカハヤシ トウイチ 若林 東一	男	1912 1943	南部町	南部町	『南部町誌』 『改訂南部町誌』 『軍神若林東一中隊長の遺徳を偲ぶ』	歴史・地理	仙台軍教導学校卒業に際し教育総監 賞受賞。 陸軍予科士官学校首席、恩賜賞受賞 静岡歩兵第34連隊旗手。 軍司令官により個人感状授与。 (『南部町誌』)		『帝国軍人の最後』(伊藤正徳著、文芸 春秋、1959) 『栄光よ永遠に人間若林大尉の生涯』 (山田行雄著、弘文堂、1963) 『改訂南部町誌上巻』(南部町、1999、 p964、顔写真あり) 『軍神若林中隊長の遺徳を偲ぶ』(吉野 一正ほか著、2008)	2024/12/3	南部
わたなべ あきひ こ	男	1960 -	神奈川県	横浜市	『自給知足な暮らし方』	産業	1960年神奈川県生まれ。1997年頃北杜市 白州町へ移住。時給知足的な暮らしを 始める。「虫草農園」を経営。 (『自給知足な暮らし方』)	『自給知足のエコライフ』(雑誌「dopa (ドゥーパ!)」2020.6~2024.4月号) 『自給知足な暮らし方』(八重洲出版、 2023)	『自給知足な暮らし方』(八重洲出版、 2023、p114)	2024/10/23	はくしゅう
ワタナベ アキラ 渡辺 彬	男	1929 2014	富士吉田市	富士吉田市	『私の道-山梨経済人聞き書き回 顧録-』 『山梨日日新聞』	社会科学 自然科学・ 医学	医師。 蓬莱医院院長、 東京医科大学卒。 1957年、蓬莱医院内に産婦人科を開 業。 1977年、都留信用組合理事、1988年、 理事長に就任。 1994年、富士吉田商工会議所会頭。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』、 『私の道-山梨経済人聞き書き回顧録- 』)	『蓬莱』(渡辺彬、2006)	『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日 外アソシエーツ、2003、p428) 『私の道-山梨経済人聞き書き回顧録 -』(山梨新報社、2007、p24~33) 『山梨日日新聞』(2014.10.10、31面)	2024/12/27	富士吉田
ワタナベ カノウ 渡辺 寒鷗	男	1931 2009	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト 2013』 『山梨日日新聞』	芸術・ス ポーツ	書家。書真会主宰、日本刻字協会の 長。本名渡辺忠治。1955年、月刊誌「書 真」創刊、主幹に。菅沼寒石から漢詩、 内藤香石から篆刻の手ほどきを受け る。1997年毎日書道展文部科学大臣賞 を受賞。 (『山梨県人物・人材情報リスト2013』)	『論書百絶』(書真会、1984) 『ちよさんぼく』(書真会、1987) 『閑鷗冗語』(書真会、1988) 『壺中大夢』(書真会、1990) 『渡水看華』(書真会、1992) 『起承転々』(書真会、1994) 『寸馬豆人』(書真会、1996) 『花好月圓』(書真会、2001) 『鷗巢詩集』(鷗巢吟社、2004) 『刻字』(美術年鑑社、2007)	『山梨県人物・人材情報リスト2013』(日 外アソシエーツ、2012、p428~429) 『山梨日日新聞』(2009.2.2、19面)	2024/12/27	富士吉田
ワタナベ キイチ 渡辺 喜一	男	1925 2016	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト 2017』	社会科学	元中小企業金融公庫総裁。 1950年大蔵省に入り、官房審議官、理 財局長などを歴任。 1983年退官後、国際金融情報センター 初代理事に就任。 1986年、中小企業金融公庫総裁とな る。 (『山梨県人物・人材情報リスト2017』)		『山梨県人物・人材情報リスト2017』(日 外アソシエーツ、2016、p41)	2024/12/27	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日(最終 更新日)	記入館
ワタナベ ショウゾウ 渡部 省三	男	1849 1924	南部町	南部町	『改定南部町誌』 『南部地区における明治の群像』	社会科学	甲府徹典館に学ぶ。 睦合村初代戸長。 殖産興業、睦合病院設立に力を入れる。 1921年、明治神宮において琵琶浄瑠璃を献奏。 1877年、第1回県会議員。 (『南部地区における明治の群像』)		『改定南部町誌』(南部町、1999、p396) 『南部地区における明治の群像』(渡辺修孝著、渡辺修孝、2000、p11)	2024/12/3	南部
ワタナベ セツホウ 渡辺 雪峰	男	1868 1949	出羽庄内	山形県	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	日本画家、書家。 本名精次。 1873年、下吉田村に帰住。画を渡辺小峯に、漢学を広瀬青村、書を長三洲に学んだ。 1888年、龍池会が日本美術協会と改称され、発足時より参加、審査員、幹事を歴任する。 1902年、麴町区5番町に移住、日本文人画協会を創立する。 (『富士北麓と文人たち』、『山梨百科事典』)		『富士北麓と文人たち』(ぎょうせい、1986、p26~40) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p1066)	2024/12/27	富士吉田
ワタナベ タマエ 渡邊 玉枝	女	1938 2022	山梨県	山梨県	『63歳のエヴェレスト』	芸術・スポーツ	都留市立都留短期大学卒業。 日本酒類販売、神奈川県勤務。 1998年読売新聞日本スポーツ賞(山岳)受賞、2002年神奈川県スポーツ賞(登山)受賞。 (『63歳のエヴェレスト』) 富士河口湖町特別町民。 2012年5月、女性最高齢のエベレスト登頂記録を更新。 2012年山梨県イメージアップ大賞選出 (『山梨日日新聞』)	『63歳のエヴェレスト』(白水社、2003)	「読売新聞」(2004.6.10 32面) 「山梨日日新聞」(2004.6.12、25面) 「山梨日日新聞」(2004.6.15、10面、顔写真あり) 「山梨日日新聞」(2012.5.20、1面、23面) 「山梨日日新聞」(2012.7.11、26面)	2024/12/28	富士河口湖
ワタナベ ナカヨシ 渡辺 長義	男	1916 2006	忍野村	忍野村	『山梨県人物・人材情報リスト2004』 『山梨日日新聞』	歴史・地理	郷土史家。 1935年、山梨県林務部に勤務。林業試験場、富士分場長などを歴任。退職後、富士山の地質、溶岩流のほか、山梨郷土研究会に所属し富士古文献、伝説などの調査を行う。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』)	『北富士の林業読本』(山梨県林業改良普及協会、1970) 『探求幻の富士古文献』(今日の話題社、2002)	『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p433) 『山梨日日新聞』(2006.12.25、16面)	2024/12/27	富士吉田
ワタナベ フサオ 渡辺 房男	男	1944 	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2009』	歴史・地理 文学	小説家。 1999年歴史文学賞受賞、世田谷文学賞(小説部門)受賞。 2001年中村星湖文学賞受賞。 (『山梨県人物・人材情報リスト2009』)	『桜田門外十万坪』(新人物往来社、1999) 『ゲルマン紙幣一億円』(講談社、2000) 『黄金の糸幕末甲州金始末』(実業之日本社、2014) 『大久保利通わが維新、いまだ成らず』(実業之日本社、2018)ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2009』(日外アソシエーツ、2008、p410) 『大久保利通わが維新、いまだ成らず』(実業之日本社、2018、著者紹介) 『山梨日日新聞』(2004.6.8、10面、2013.12.6、15面、2016.4.23、11面、顔写真あり、2018.11.16、13面、顔写真あり)ほか	2024/9/30	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日(最終 更新日)	記入館
ワタナヘ マコト (セイシュウ) 渡辺 信 (青洲)	男	1839 1910	島上条村	甲斐市	『郷土史にかがやく人々』第8集 『山梨百科事典』	芸術・ス ポーツ 社会科学	小田切五郎右衛門の三男、本名五三郎。渡辺家の養子となる。後に信と改名、号は青洲。1885年青洲文庫を設置。後に「青洲文庫古版目録」を出版。1886年市川紡績所経営、1889年市川大門村初代村長。1907年大水害の際の青洲の功績を讃えて、青洲堤が残る。青洲文庫は1924年東京帝国大学図書館へ譲渡された。 (『郷土史にかがやく人々』第8集)		『市川大門町誌』(市川大門町誌刊行委員会、1967、p634) 『郷土にかがやく人々』第8集(青少年のための県民会議、1980、p1~32) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1972、p1066) 『萩苑草舎の主人』(渡辺まさ子、渡辺まさ子、1985) 『第十回ふるさと文化人展』(市川大門町教育委員会、1986) 『渡辺青洲伝』(清水茂夫述、出版年不明) 『郷土の先哲渡邊青洲』(中込蘇、2022)	2024/11/29	市川三郷
ワタナヘ ミツシ 渡辺 光敏	男	1914 2005	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』 『山梨日日新聞』	歴史・地理	山梨師範卒。小学校校長、教育研究所長等を歴任。東南アジア民俗調査を行い、韓国国立公州師範大学校歴史教育科で、東南アジア民俗史等の講座を担当。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』)	『古代天皇家の渡来』(新人物往来社、1983) 『鬼・社・命と字・村』(丸沼書店、1986) 『日本語はなかった』(三一書房、1996) 『富士山信仰史』(渡辺光敏、1998) 『天皇とは』(彩流社、2002) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p436~437) 『山梨日日新聞』(2005.10.4、20面)	2024/12/27	富士吉田
ワタナヘ ユウゾウ 渡辺 勇三	男	1918 1999	韮崎市	韮崎市	『教育とは何か』	社会科学	私塾「渡辺の門」経営者。 (『教育とは何か』)	『わがスパルタ教育二十年の記』(明玄書房、1972) 『スパルタ教育渡辺の門』(池袋印刷、1985) 『教育とは何か』(山梨日日新聞出版、1996)	『教育とは何か』(山梨日日新聞出版、1996)	2024/11/1	韮崎
ワタナヘ ヨシマサ 渡辺 喜正	男	1921 2009	河口村	富士河口湖町	『遠い道』	歴史・地理	河口湖干拓土地改良区庶務理事。 (『河口湖干拓史』) 第7回日本自分史大賞受賞。 (『遠い道』)	『河口湖干拓史』(はる書房、1998) 『遠い道』(創永出版、2000)	『河口湖干拓史』(はる書房、1998、奥付)	2024/12/28	富士河口湖